



まきばの風

ほかほか

Community Magazine of JA Doutou Asahi



平成28年度搾乳牛放牧シンポジウム



もくじ



あさひ四兄弟

長男 たいよう・次男 だいち
長女 みどり・次女 みるく

特集 各研修会の内容報告 JA道東あさひ施肥講習会	2
平成28年度搾乳牛放牧シンポジウム(技術研修会)	3
乳牛改良同志会第8回通常総会	4
普及センター提供資料 基本を守って子牛を下痢から守りましょう	5
営農のページ(普及センター2)	6
営農のページ(根釧農業試験場)	7
別海高校より	8
JAグループ通信	9
連載 JA北海道大会実践フォーラムパネルディスカッション	10
ご存知ですか? JAカード	11
JAマイカーローンキャンペーン	12
理事会報告・万々に備えよう わが家の防災	13
1月生乳生産・乳代単価情報・市場カレンダー・運勢・編集局から	14

2/2 JA道東あさひ 施肥講習会

特集 各研修会の内容報告

テーマ『チモシー草地の長期安定維持と多収のための肥培管理のコツ』

講師：ホクレン 肥料農薬部 特任技監 松中 照夫氏

1. はじめに

【前提】草種構成の悪い草地（シバムギ・リードカナリー草地）
＝肥培管理では牧草収量を回復させられない（草地更新を検討する）

【更新検討の目安】**地下茎型イネ科雑草＋広葉雑草＋裸地割合≥30%**

【草地更新成功のポイント】



①地下茎イネ科雑草の徹底的抑圧	除草処理（散布適期：シバムギ40～50cm／リードカナリーグラス60cm以下）
②適期播種	当年播種…遅くとも9月上旬まで／翌年播種…7月を避け、8月中に
③更新の工法選択	完全更新or簡易更新（下層土改良の必要性による）
④更新後の初期段階草地の管理	スラリー・堆肥の適正散布：土壌診断結果に基づく養分管理 播種当年～翌春1番草刈り取りまでは散布しない 翌年以降：早春は5月中旬まで、1番草刈り後は1週間以内

2. 草地の永続性とは

○草地の永続性とは…『播種した草種が長期間安定して草地に存在すること』である

【チモシーの密度維持の条件】

（1）確実な分けつ世代交代 （2）世代交代の時に、**新しく発生する分けつ≥死んだ分けつの数**

【分けつの種類】

節間伸長茎（チモシー型）	1番草刈取時に分けつ茎の茎頂（生長点）が切除され枯死し、新分けつで再生する
栄養茎（オーチャード型）	茎頂が切除されずすぐ再生するが、新分けつの発生がない。秋に新分けつ発生

3. チモシー密度が維持された草地での安定多収のための肥培管理法

【出穂期の分けつ構成】

- チモシー…ほとんどが節間伸長茎＝世代交代は“1番草収穫後”
- 1番草への早春施肥は、越冬茎から有穂茎となる茎の割合を増やす。
早春の適量施肥⇒越冬してきた分けつ茎から有穂茎になる割合を高める
⇒有穂茎の増加⇒年間収量の増加



↑組合員・関係機関・職員36名が参加

【チモシーの施肥配分】

1番草への窒素（N）施肥量を多くするほど増収効果大きい
一定量を年間で割り振る場合…
1番草収量が最大となるN施肥量をまず1番草へ（早春＝起生期）
残りを2番草へ（1番草刈取後10日目が適期の目安）
（現在の推奨 早春：1番草後＝2：1に配分）

越冬後、草色が「くすんだ緑」から「パツと輝く緑」に変化する（牧草の養分吸収が再開する）時期

4. まとめ

【チモシー草地での多収・長期密度維持の要点】

- 1番草刈取後の世代交代期の管理が重要
＝N施肥が不可欠（2～4kg/10a程度）、重量級作業機の運行不可
- 多収の要点＝1番草収量が年間収量を定める

1) 1番草多収対策

- ①前年秋（10月下旬＝平均気温5℃まで）
・堆肥・スラリーの散布（2～3t/10a程度）**早春代替効果**
・化学肥料の施肥は不要
- ②越冬後
・圃場が乾いたら**化学肥料を早く（起生期）施与**
・化学肥料の後、春の堆肥/スラリー散布

1週間の遅れは10%減収

2) 年間の施肥配分

- 草種構成に対応した適正量を以下のように配分
・早春：Nとして最大10～12kg/10aまで（堆肥・スラリーなども肥料換算で含める）
・1番草刈取後：Nとして2～4kg/10a（必須）

【講師プロフィール】

松中 照夫
（まつなか てるお）



1948年生まれ。
1971年北海道大学卒。1972年北海道農業改良普及員。
1976年から北海道立根釧・北見・天北の各農業試験場。1995年から酪農学園大学農食環境学群循環農学類土壌作物栄養学研究室にて、土壌肥沃度と作物栄養に関する教育と研究に従事。現在、ホクレン特任技監。2013年日本草地学会賞受賞。

2/9 平成28年度 搾乳牛放牧シンポジウム (技術研修会)

主催：農水省、北海道、(一社)日本草地畜産種子協会、JA道東あさひ

講演『放牧酪農の経済的有利性』

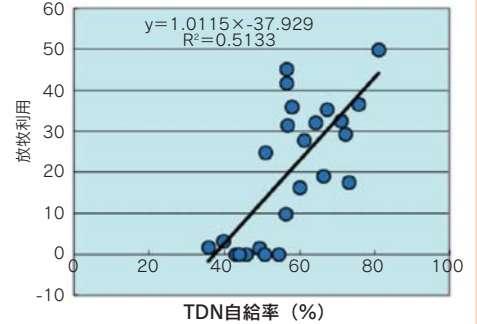
(一社)日本草地畜産種子協会放牧アドバイザー 須藤 純一氏

【酪農経営の3大費用】①購入飼料費 ②労働費 ③減価償却費

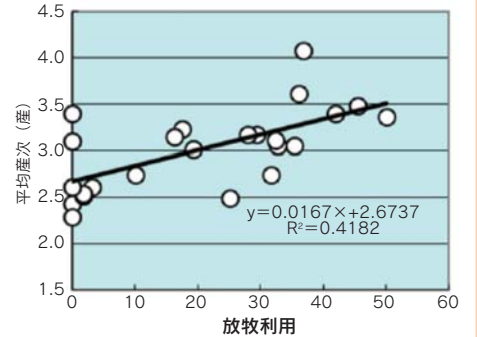
有利性	<ul style="list-style-type: none"> ・購入飼料費の低減⇒飼料自給率の向上 ・家族労働の軽減・省力化⇒ゆとりの確保 ・乳牛疾病の低減⇒供用年数の延長：乳牛減価償却費の低減 ・育成牛保有の減少、育成費用の低減、初妊牛販売の増加⇒収益増大
留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・放牧期の栄養管理（放牧草のTDN/C P比の季節変化と適正化） ・土づくり（草地・土壌生態系の形成）、肥培管理⇒ミネラルバランス ・放牧適性への牛づくり（改良目標の設定、足腰・乳器付着・乳成分） ・乳牛群管理と観察



←組合員関係機関等
92名の参加がありました



【放牧利用とTDN自給率】
購入飼料への依存を減少



【平均産次と放牧利用割合】
牛の健康維持に貢献

講演『道東地域における放牧管理のポイント』

(地独)道総研 根釧農業試験場 乳牛グループ 研究主任 西道由紀子氏

【放牧飼養における栄養管理の留意点】

○放牧草の質と量は**変化する**⇒変化が**一定の範囲内に収まるように管理**する

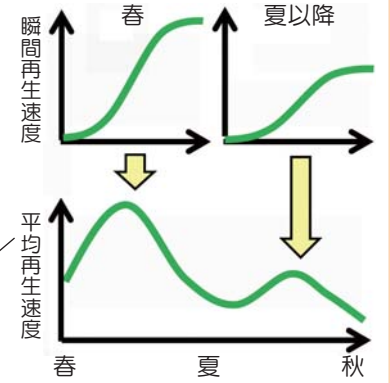
【放牧前（入牧時）の推奨草丈】チモシー30cm/ペレニアルライグラス20cm

時 期	春（～7月）	夏（8月～）
ポイント	○再生量の抑制：早期放牧開始/小牧区/滞牧日数短縮	○再生量（再生期間）の確保： 滞牧日数延長/兼用地利用/ 放牧時間短縮/併給飼料の給与

【チモシーの放牧計画(例)】

- ・放牧開始：草丈20cm程度
- ・シーズン中の放牧前草丈：30cm
- ・滞牧日数：1～3日程度
- ・ローテーション：～7月まで10～12日/8月以降15～17日
- ・放牧後草丈：10cm以上（夏以降は15cm以上がより良い）

同じ放牧頭数やローテーションだと
春は伸びすぎ、夏は足りなくなる



【イネ科牧草の再生の季節変動】

事例発表『放牧酪農の取組み』

別海町 及川 哲夫氏

【施設】対頭式タイストール
【放牧体系】日中放牧（5/10頃～11月）
⇒15牧区を4～5巡

【草地管理のポイント】

- ・放牧地、採草地ともシロクローバ比率が2～3割になるような草地づくりに挑戦している
- ・放牧地：尿散布（春・秋）+苦土タンカル（秋）
化学肥料は散布しない
- ・兼用地：化成122、化成456を各15kg/10a
- ・堆肥（腐熟）は3年に1回全草地に散布（放牧地にも5年に1回は入れるようにしている）



事例発表『長坂牧場の取組み』

標茶町 長坂 浩行氏

【施設】フリーバーン（発酵床）
⇒牛の快適性、菌との共存、臭気軽減
【放牧体系】昼夜放牧（5～11月）

【草地管理のポイント】

- ・土壌分析に基づいた施肥管理、石灰質資材の施用
- ・堆肥は全量採草地に散布
- ・シードマチックによる追播（5ha/年）
- 【環境への取組み】
- ・地熱交換システム ⇒ 冬：パーラー内凍結防止
夏：冷房システム
- ・浄化槽設置 ⇒ パーラー内の洗浄水として再利用



パネルディスカッション

発表者への質問や放牧管理に関する意見交換が行われました（司会：須藤氏）。以下、一部抜粋

○ 冬期の飼養管理のポイントについて

牛の健康を維持しながら放牧期までつなげられるよう、牛床の状態を保つことや、ロールを切らさないことなどに注意している（長坂氏）

○ 乳成分を維持するためには

乳成分低下に対応するため、夜は牛舎内でキザミとロールを給与している。また、草地までの距離によって子モシーの品種（早晚生）を変え、刈遅れにならないよう工夫している（及川氏）

○ 放牧草の成分の季節変化について

草丈を一定に保っていても成分（TDN／CP比等）や繊維の消化性は変化してしまう。さらに、スプリングフラッシュ時の管理に失敗して伸びすぎてしまうとさらに悪化してしまうため注意が必要（西道氏）



情報・話題提供

農水省 生産局畜産部飼料課 大門 憲明氏より、『放牧関係予算の概要』についての情報提供、（一社）日本草地畜産種子協会より、『ペレニアルライグラス放牧向け新品種「道東1号」の紹介』と『放牧活用高付加価値畜産物生産促進事業の概要』について話題提供が行われました。

【営農部 生産向上対策課】

乳牛改良同志会 第8回通常総会

次年度も積極的な改良に向けて

JA道東あさひ乳牛改良同志会は1月25日、別海本所会議室で第8回通常総会を開催しました。

開会の挨拶では丹羽博文会長に続き、来賓の原井松純組合長より「昨年は牧草収穫時期の長雨、北海道を襲った台風の影響と自然災害に見舞われた一年であったが、今年度は穏やかな収穫期になる事を願っている。営農に関しては、乳価の上昇と個体販売価格の高騰によって酪農経営は概ね順調ではあったが、更なる生産基盤の確立に努めてほしい。」また、ジェネティクス北海道道東事業所次長の氏平健太郎氏より「性別別

精液の増産に取り組む予定であり、乳牛の更なる遺伝的改良の一翼を担っていききたい。」とそれぞれ祝辞をいただきました。

議長には別海支部の森重信洋氏が選出され、平成28年度事業報告並びに収支決算のほか平成29年度事業計画並びに収支予算について、提出された議案すべてが原案通り可決・承認されました。

平成29年度も引き続き、各種共進会への積極的な参加・講習会等の開催・個体消流の確立・JA道東あさひホルスタインの宣伝広告など、役職員一同取り組んでまいります。



基本を守って子牛を下痢から守りましょう

営農のページ
【普及センター】①

季節の変わり目に、子牛の下痢が増える。そんな経験はありませんか？子牛たちを下痢から守り、将来の担い手を大事に育ててあげましょう。

1. 分娩場所の衛生管理

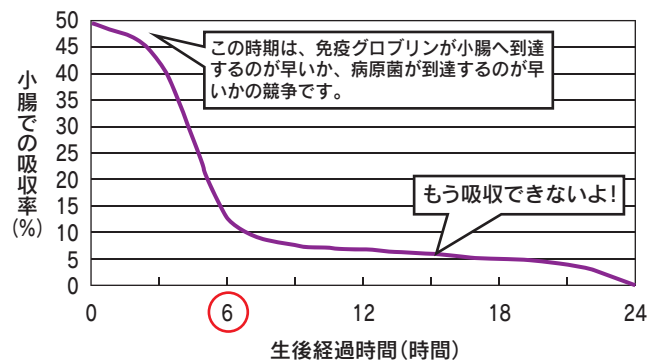
- 子牛は出産と同時に細菌にさらされます
- 不衛生な環境での分娩は子牛の下痢の原因となります
- 清潔に管理された場所で、分娩させてあげましょう



たっぷりの寝わらで気持ちよい分娩を

2. 初乳給与

- 子牛は免疫を持たずに生まれ、初乳を飲むことで病気に対する抵抗力を持つことができます
- 下痢予防の基本は「高品質の初乳を」「できる限り早く」「飲みただけ飲ませる」こと



2-1. 初乳給与の基本原則

- 分娩後なるべく早く、高品質の初乳を、子牛が飲みただけ飲ませること
※多くの子牛は3～4ℓ以上の初乳を飲むことができます。子牛の「飲みたい気持ち」を制限しないで！
- 分娩後12時間以内にさらに2ℓの初乳を追加で飲ませてあげましょう

- 一度に多く飲めないようなら数時間ごとに回数を分けて飲ませてください
- 初乳を与えるほ乳器具の衛生面にも気をつけてください
- ほ乳瓶や乳首はきちんと洗った後乾燥させて保管しましょう

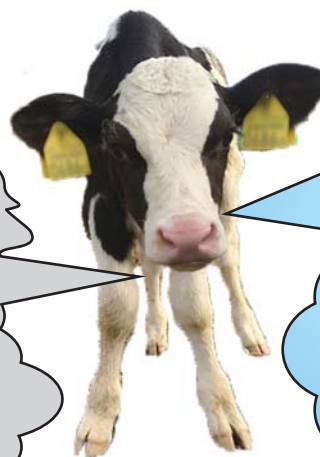


3. 観察はいつも以上にこまめにしよう

ほ育担当者に聞いてみました。
キーワードは「いつもと違う！」

「いつもと違う」
小さなサインを
見つけましょう！

ほ乳意欲
(すぐに飲みに来るか)
動き
(いつもより
鈍くないか?)
便の状態
体やおしりの汚れ



目のくぼみ
目やに
耳が冷たくないか
セキこんでないか
呼吸の早さ
息遣い
体温は高くないか
(39.5℃以上)

ストップ！ 抗生物質残留事故 事故防止に向けて今いちど確認を

営農のページ 【普及センター】②

表1 根室管内の抗生物質混入事故

年度	H25	H26	H27	3年間平均
件数	16	13	9	12.7

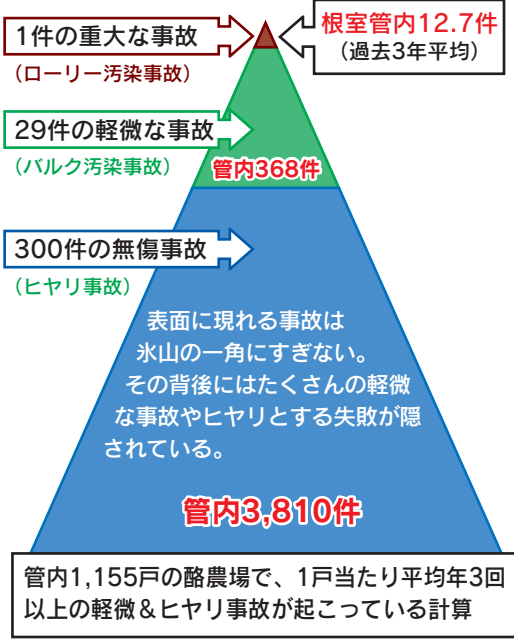


図1 ハイインリッヒの法則

厳冬期を過ぎ、寒さが和らぐ日も少しずつ増えてきました。しかし、季節の変わり目は牛も人も体調を崩しやすいなど、「いつもと違う状態」から意外と事故が起こりやすくなる時期ともいえます。

**重大事故の裏には
たくさん「ヒヤリ」がある**

根室管内では、年間平均十件以上の抗生物質残留事故が起こっています(表1)。

管内全体で見ると大きな数字ではないように見えますが、一件の事故の後ろには300件の「ヒヤリ」とした失敗があるといわれます(図1)。決して他人ごとではありません。

事故はどんな時に起こるか

表2は、平成28年度の根室管内抗生物質残留事故の実態です(根室家畜保健衛生所調べ)。事故は、主に次のような原因で起こっています。

- ・マーキングの付け忘れ、見落とし
- ・搾乳者間の報告、確認の不足

※背景に、牧草収穫作業や分娩の集中、防疫作業、担当者不在など、いつもと違う状況だった事例が多くみられました。

抗生物質混入事故を防ぐために

1. マーキングを確実に
最低でも2種類、複数の

2. 搾乳者間の報告、確認の徹底

最近では規模の大きさから、ひとつの作業を複数人で担当したり、作業の分担化が進んでいる農場が増えていきます。朝晩で搾乳者が替わる時は特に注意が必要です。全員が確認できる連絡ボードなどを活用しつつ、口頭でもしっかりと「伝える」「確認する」ことを徹底しましょう。

3. 最後の砦(とりで)

「絶対」はあり得ないのが世の常です。ミルクローリーへの混入を防ぐ最後の砦として、抗生物質検査キットの使用をお勧めします。

マーキングの見落としは、いつもより忙しい時、トラブルがあった時、普段と違うスケジュールや作業動線などが原因で起こっています。毎日の慣れた作業こそ確認を徹底し、事故の防止につなげましょう！

表2 平成28年度 管内抗生物質残留事例

発生日	主な原因
5月	確認検査陰性牛との取り違い
6月	不明(原因分ならず) 搾乳者間の確認不足
7月	隔離忘れ、報告不足、識別見落とし 識別見落とし
9月	誤投薬、誤搾乳、ミルクドクター未実施
10月	誤投薬、マーキング未実施 識別見落とし



新しい牧草品種のご紹介

根釧農試研究部 飼料環境グループ 中村 直樹

営農のページ

【農業試験場】

今回は本年度、北海道優良品種に認定されたものの中から、3草種、4品種を紹介いたします。どちらの品種も、根釧農試を含む全道各地域で栽培試験が行われました。なお、今回紹介した品種名は、試験時のものです。販売時には、別名がつけられている可能性がありますのでご了承ください。

○フェストロリウム「北海1号」

フェストロリウムはメドウフェスクとペレニアルライグラスの属間雑種で、フェスクの優れた越冬性とライグラスの優れた飼料品質や放牧適性を併せ持つ新型イネ科牧草として期待されます。「北海1号」は北海道農業研究センターと、雪印種苗株式会社、根釧農業試験場の3者が共同育成したフェストロリウム品種です。

メドウフェスク品種「ハルサカエ」と比較すると、根釧地域以外では越冬性がハルサ

カエと同程度、多刈り利用でハルサカエよりも6%収量が多く、季節ごとの変動も小さいという特徴があります。さらに初期生育や放牧適性・飼料品質にも優れています。しかし、根釧地域の一部では越冬性が劣り、収量も少ないことから、著しい凍害や冠水害の発生が懸念される地域を除いて普及が図られる見込みです。種子供給は平成34年頃に開始される予定です。

○チタン「Bor1021」

「Bor1021」は、ホクレン農業協同組合連合会がフィ



ンランドから導入したチモン中生品種です。

放牧を想定した多刈り利用では、「なつさかり」と比較して夏と秋の収量が多く、被度や茎数密度の維持に優れることから、放牧地の生産性向上への貢献が期待されます。一方、採草利用条件では倒伏がやや多くなる欠点があります。種子供給は平成31年頃に開始される予定です。

○チタン「SBT0904」

「SBT0904」は、雪印種苗株式会社が育成したチモン晩生品種です。

放牧を想定した多刈り利用では、「なつさかり」と比較して全道平均で2%、道東平均で6%と、特に道東地域での収量が多く、被度や茎数密度の維持に優れることから、放牧地の生産性向上への貢献が期待されます。種子供給は平成34年頃に開始される予定です。

○アルファ「SBA0901」

「SBA0901」は、雪印種苗株式会社が育成したアルファルファ早生品種です。

収量は「ハルワカバ」と比較して全道平均で10%多収、そばかす病に強く、パーティシリウム萎凋病抵抗性が強いため、寒地のアルファルファ安定栽培への貢献が期待される品種です。将来的には「ケレス」と置き換えて普及が図られる見込みで、種子供給は平成33年頃に開始される予定です。

○その他

平成29年には、ホクレン農業協同組合連合会から、アカクローバ品種「リヨクユウ（北海13号）」が販売される予定です。また、アルファルファ品種「ウシモスキー（北海6号）」とシロクローバ品種「タホラII（GC158）」も数量限定ながら種子供給が開始される予定です。

別海高校 酪農経営科・専攻科

【酪農経営科&専攻科】

海外研修報告会&就農激励会を実施

海外研修を終えた農業特別専攻科2年目学生と酪農経営科酪農経営コース3年生の海外研修報告会が1月24日(火)に、本校農業会計室にて開催されました。本年度は酪農経営科3年生(永江研児)がカナダの酪農視察研修に、農業特別専攻科2年目学生(下元翔太)がニュージーランドにて67日間の酪農研修を行っており、それぞれ研修の概要や成果を発表しました。

報告会には多数の来賓の皆様にご出席いただきました。研修に参加した生徒・学生はそれぞれ視察研修先の概要を写真を用いて堂々と発表しました。

カナダの酪農視察に参加した生徒からは先進的な牛舎の構造や飼養管理、カナダの酪農家の実態、そして世界最高峰との呼び声高い乳牛ショーの様子などが動画も交えて報告されました。

ニュージーランド北島オハクネの酪農家で研修した学生は、放牧技術の特徴やシェアミルク制度などについての感想を交えながら成果を報告しました。



会食の様様

報告会終了後には、酪農後継者として本年度卒業を予定している酪農経営科生徒5名と農業特別専攻科学生6名と来賓が一堂に会して、就農激励会が行われました。参加生徒・学生は、これからの抱負を交えてそれぞれ挨拶し、来賓の皆様から激励の言葉をいただきました。

(報告の概要につきましてはバックナンバーをご参照ください。)

【酪農経営科】活動内容を報告

1月25日(水)本校体育館で農業クラブの東北海道実績発表大会に出場した3発表と海外研修のダイジェスト版の1発表を、全校生徒の前で発表しました。この取り組みは、酪農経営科の活動内容を普通科の生徒にも知ってもらうためにはじめたものです。普段は接することが少ない普通科生徒も、酪農経営科生徒のプロジェクト発表を、熱心に聞いていました。



発表の様子

【酪農経営科】進路状況

3月卒業生の進路決定状況ですが、17名のうち短大、専門学校進学が10名、就職が希望者も含めて7名となっています。就職内定者のうち、酪農家が1名、削蹄師見習いが1名、さらには地元乳業メーカーへ希望者も含めて2名となっており、地域の産業を担ってくれることを期待しています。また、就職試験解禁以降も多くの酪農場やヘルパー組合などから募集の案内をいただき誠にありがとうございました。今後は今まで以上に地域の人材育成に努めて参りますので、求人票の公開となる7月に併せて手続きを進めていただきますと幸いです。2月22日の進路決定状況は、現在のとおりで。

【進学】

札幌ベルエポック美容専門学校、光塩学園調理製菓専門学校、吉田学園情報ビジネス専門学校、専門学校札幌ビジュアルアーツ、総合学園ヒューマンアカデミー新宿校、札幌スイーツ&カフェ専門学校(2名)、札幌スポーツ&メディカル専門学校、経専北海道どうぶつ専門学校、帯広大谷短期大学

【就職】

高梨乳業株式会社、株式会社育成、ガス・テック株式会社、合同会社佐藤ファーム、藤倉削蹄

【専攻科】加工実習を実施

2月8日(水)、2月13日(月)にチーズおよびソーセージ製造実習を実施しました。

この加工実習は、農畜産物である乳・肉を利用した加工の知識と技術だけではなく、原料の品質の重要性や6次産業化への意識付けを目的として行われています。



チーズ製造前の様子

参加学生は、研修・体験施設の松原様、本校乳加工室では本校織井教頭と高橋実習教諭による丁寧なご指導のもと、酪農従事者としての目線で、牛乳や肉を原料とした加工品が完成するまでの過程を、興味深く学んでいました。

学生からは「チーズは仔牛の胃内で起こることを再現しているといわれているが、カードを作るまでの過程は難しく、家庭で手軽には製造できないと感じた。」「ソーセージ製造では、腸詰め作業が難しく、作業員同士のリズムを合わせることに苦労した。」といった声が聞かれ、非常に有意義な実習となりました。

JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

JA北海道大会決議事項の実践やその時々のトピックスなど、組合員の皆様に定期的に伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

JA北海道中央会

平成29年1月、北海学園大学経済学部と北海道大学農学部において、学生向け授業の一環として「北海道農業の概要と、それを支えるJAグループの役割」について講義を行いました。

「北海道農業が日本の食を支えていることを知り、道民として誇りを持った」「JAグループが農畜産物の安定供給だけでなく、インフラ提供等様々な役割を果たしている」と知ることができた」等の感想をいただき、北海道農業・JAへの理解を深めてもらうことができました。

今後「サポーター550万人づくり」に向けた情報発信を進めて参ります。



JA北海道信連

JAバンク北海道では、地域貢献活動の一環として、AEDの寄贈を平成21年度より実施しており、今年度は、JR各駅に7台、大空町社会福祉協議会に1台の計8台を寄贈しました。

累計寄贈数は、今年度分を含めて、65台となり、救命活動や救命講習等に活用されています。



写真：JR滝川駅
JAたきかわより贈呈↑



ホクレン

ホクレンパールライス部では「ゆめぴりかごはん」と「北海道こめ油」に次ぐ米関連商品として、日本食品製造合資会社（札幌市）と共同開発により、1月から「ゆめぴりかの乾燥玄米入りグラノーラ（230g入り）」の発売を開始しました。朝食の新しいメニューとして牛乳や豆乳をかけて食べるのがお勧め。

道内Aコープやホクレンショップ等パールライス取扱店で販売しています。（取り扱いのない店舗もありま



JA共済連北海道

「第68回さつぽろ雪まつり」において、平成28年度JA共済全道小・中学生交通安全ポスターコンクールの入賞作品64点を展示しました。

260万人を超える来場者数となった「さつぽろ雪まつり」で、JA共済連北海道の活動と交通安全への思いを知っていただくことができました。

今後道内のみならず、全国や海外からの観光客の方々にも交通安全の大切さを伝え、事故防止に繋がっていきます。



JA北海道厚生連

旭川厚生病院で「土曜ドック」を！

旭川厚生病院では、男性の方を対象として、隔週土曜日に人間ドックを実施しています。午前中に全ての検査が終了し、検査結果は受診日から1週間ほどでお届けします。前立腺がんや肺ドックなどのオプション検査も可能です。

随時予約を受け付けておりますのでお電話でお問い合わせください。

※完全予約制

（TEL）0166-3317171
（内）2146・2198



連載

JA北海道大会実践フォーラム
パネルディスカッション

「協同の力で実現する農業所得20%増大に向けて」

作家・エッセイスト 森 久美子 氏



農林水産省・食料・農業・
農村政策審議会臨時委員
北海道農業・農村振興審議会委員

消費者への情報発信を

一連の農協改革と、自己改革が政府から言われる中で、消費者も、コストが高つくから農協の資材を買うのはけしからんと思ってしまったります。

消費者は仕組みが分かっています。農協が悪者にされていく感じが非常に強く、その誤解を解くように、消費者への発信をして頂きたいです。

組合員がお金を払って自ら運営する協同組合の購買事業に対して、誰かが切りつけていいのかという思いがあります。農協が売るものや、農協経由

「協同の力で実現する農業所得20%増大に向けて」と題したパネルディスカッションにおいて、パネリストの皆さんから頂いたご提言をシリーズでご紹介します。

第2回は、森久美子氏の提言を紹介いたします。

で販売されているものはコストが高つくしているから高いのではないかと、直に農家から買った方が良いと思う消費者は、明らかに知らない間に増えていると思います。

そこを払拭するためにも、JAいわみざわの事例発表にありました、資材センター設置などの施設統合によるコスト削減等の事例は、どんどん発信して頂けたらと思います。

また、土壌診断を通じた肥料コストの削減などを、経営面積の大きい北海道ならではの独自性としてとらえて、発信して頂

きたいと思っています。消費者にも農協があるからこそ私たちは安定供給してもらえらんだってところが理解できるようになると思っています。

農協の連携で安定供給を

消費者は、北海道の農産物が美味しいと思っています。生鮮野菜やお米は北海道のものを食べています。しかし加工品は、原材料が北海道かどうかをチェックしないで買う人たちがほとんどです。

加工品にかかるお金は、食費の40%以上で、生鮮品より加工品を食べることが多いです。

農協側は加工品に北海道の物がどんな風に使われているかを、はっきり表示してアピールする。あるいは加工・販売業者に道産食材使用であることをきちんと表示してもらおうように働きかけを頂きたいです。

端境期に何を扱うかは加工業者にとっては死活問題なので、農協の連携で端境期を埋めて、一年間オール北海道の材料を供給できれば、北海道はより強い産地として生き残っていきま



安定的に量を供給できる横のつながりを持って、国民の胃袋を守るといふ認識をはっきり持って頂いたら、農協の力はもっと広がるのではないかと思います。

最後に一言

所得増大が、なぜ必要なのか。それは来年も営農できる再生産可能な価格で買ってもらうなければ続けられないからです。消費者に対して、美味しいものを再生産して渡すために所得増大は必要だよ、というメッセージが伝わっていないように感じます。

消費者が買う価格に上乗せされるのではという抵抗感を減らすために、コスト削減努力をしていることを是非伝えてもらいたいです。どんどん言ってくださって良いと思います。

皆さんの胃袋、健康を守るには、安全で安心な食料を供給する農家が再生産可能な価格で買って頂くことが重要だよ、努力もしているから、少なくとも今の価格で買ってほしい、できればそれ以上に評価してほしい、と買い支えてほしいという発信を、グループ全体でして頂けたら、もっと買う側にも伝わると思っています。

ご存知ですか？ JAカード



JA-SS・ホクレンSS2円引き/ℓ

～JAカード利用でリッターあたり2円の割引～

(平成30年3月末SS利用分まで)



※一部のSSは割引の対象外です。



JAバンク 北海道
http://www.jabank-hokkaido.or.jp



2017.2.1 WED →
9.29 FRI

※キャンペーン金利のご利用にあたっては、
当JA所定の基準がございます。
店頭金利および右記キャンペーン金利は金融情勢の変化により
見直しをさせていただく場合がございます。

キャンペーン金利 ■北海道農業信用基金協会保証(分割後取り)の場合

金利引下げ適用条件

- 給与振込または公共料口座振替をご利用の方(開設含む2項目以上)
- 当JAの自動車共済をご契約の方(新規契約含む)
- 当JAのポイントカードおよびホクレンSSポイントカード保有者で、整備工場、スタンド、店舗等を恒常的に利用していること

固定金利 年**2.00%** 保証料 0.50%込み
店頭標準金利(固定金利)年**2.50%**
(平成29年2月1日現在)

■信販会社保証の場合
固定金利 年**2.35%** 保証料 0.85%込み
店頭標準金利(固定金利)年**2.85%**
(平成29年2月1日現在)

抽選で100名様に
プレゼント

借入金額50万円以上で

ホクレンSS
給油ポイントが
10,000ポイント
当たる!

一部カード名称・デザインが
異なる店舗がございます。

応募条件

借入金額50万円以上、借入期間6カ
月以上の条件で、キャンペーン期間中
にマイカーローンをお借入された方。

応募方法

左記応募条件を満たしている方は、
自動エントリーとなります。

懸賞品

抽選で100名様に、ホクレンSSポイン
ト(※)10,000ポイント(10,000円分)
をプレゼント。

抽選

2017年2月1日～5月31日にお借入の
方は6月に、6月1日～9月29日にお借
入の方は10月に抽選を行います。(各
50名様ずつ2回の抽選を実施)

当選発表

当選の案内をもって発表に代えさ
せて頂きます。その際に会員番号なし
新規申し込みを受け、ポイントない
しカードを当選者に提供いたします。

※ホクレンSSポイント:店頭で燃料油購入2Lごとに1ポイント提供。貯まったポイントは、1ポイント1円として、全道のホクレンSSで利用可能です(ただし、一部給油所・JAでポイント対応できない場合がございます。詳しくは、ホクレンSSのHPでご確認ください。)

自動車の購入をはじめ車検の費用など、カーライフに関するさまざまな用途にJAマイカーローンをご利用できます。

ご利用いただける方

- お借入時の年齢が満20歳以上、最終返済時の年齢が満80歳未満の方
- 継続して安定した収入のある方 ○保証機関の保証が受けられる方
- 北海道農業信用基金協会(以下「基金協会」といいます)保証の場合
・組合員の方(組合員にご加入いただくためには出資が必要となります)
- 信販会社保証の場合
・お借入金額が500万円超の場合は組合員にご加入いただけます。
- その他JAが定める条件を満たしている方

お支払い

- 自動車等の購入資金(新車・中古車・自動二輪・除雪機)
- 自動車購入時の諸費用、車検、整備の費用
- 運転免許の取得費用、車庫建設費用(100万円以内)
- JA以外のマイカー資金の借換

JAとのお取引はこれからというお客様もお気軽にお問い合わせ、ご相談ください。

お借入金額

1,000万円以内(所要金額の範囲内)

お借入期間

10年以内

お借入金利

【固定金利型】お借入時の利率を返済時まで適用いたします。
【変動金利型】お借入後の利率は年2回見直しを行います。

ご返済方法

- 元利均等の毎月返済方式
- ボーナス月増額返済もご利用いただけます
- 店頭にて返済額の試算を承っております。

担保・保証

- 【担保】不要です。【保証】保証機関の保証をご利用いただけます。
- 基金協会保証の場合
【保証料後払いの場合】お借入利率に年0.5%の保証料を含みます。
【保証料前払いの場合】お借入時に年0.5%の保証料を一括してお支払いいただきます(お借入利率は保証料を含みません)。
- 信販会社保証の場合
【保証料後払いのみ】お借入利率に年0.85%の保証料を含みます。

※マイカーローンの詳しい内容につきましては、JA店頭で説明書をご用意しております。
※審査の結果、ローン利用のご希望に添えない場合がございますので、ご了承ください。
※マイカーローンをお借入中に、繰上返済を行う場合や返済条件を変更する場合は、別途所定の手数料が必要となる場合がございます。詳しくは、JA窓口にお問い合わせください。

第13回理事会報告 平成29年2月27日開催

議案第1号	平成29年度内部監査実計画について	議案第17号	営農サポートセンター構想に係る住宅建設について
議案第2号	規程類の一部改正について	議案第18号	生乳汚染賠償責任保険の継続加入について
議案第3号	平成29年度経営基本方針と予算編成について	協議事項1	地区懇談会の開催について
議案第4号	役員報酬審議会答申書について	報告事項1	第3四半期末監事監査に係る取りまとめ結果について
議案第5号	理事者に対する根拠当権の一部抹消について	報告事項2	監事監査の実施について（期末実地棚卸監査及び第4四半期末監事監査）
議案第6号	農水産業協同組合貯金保険法に基づく検査における検査回答書の提出について	報告事項3	規程類の一部改正について
議案第7号	全国JA統一要綱資金の創設について	報告事項4	貸借対照表及び損益計算書（1月末）について
議案第8号	国営環境保全型かんがい排水事業肥培施設工事の実施について	報告事項5	組合員の動向（1月末）について
議案第9号	特定組合員の選定及び解除と担当理事・職員の配置について	報告事項6	各部委員会の経過報告について
議案第10号	農業経営基盤強化資金（H方式）の事務取扱について	報告事項7	定款第57条第6項に基づく貸出金に係る理事会承認案件の処理状況について
議案第11号	理事者に対する農業経営基盤強化資金の借入と貸付について	報告事項8	融資審査会の結果について
議案第12号	一般組合員に対する農業経営基盤強化資金の借入と貸付について	報告事項9	総体的なリスク管理について
議案第13号	特定組合員に対するJA農業経営ステップアップローンの貸付について	報告事項10	特定組合員実績（1月末）について
議案第14号	新規就農者に対する青年等就農支援資金（C方式）の事務取扱について	報告事項11	営農サポートセンター構想に係る進捗状況について
議案第15号	新規就農者に対するJA新規就農応援資金の貸付について	報告事項12	地区酪対四役会議の結果について
議案第16号	特定組合員に対する平成29営農年度組合員勘定取引供給限度額、貸越限度額及び家計費現金供給額の設定（変更）について	報告事項13	民生安定事業実施に伴う必要協議日程について
		報告事項14	販売事業実績（1月末）について
		報告事項15	購買事業実績（1月末）について
		報告事項16	行事予定について

JAバンクをご利用のお客さまへ

新システムへの移行準備にともない

ATMなどのサービスを 終日休止いたします。

—— 休止日 ——

平成29年
(2017) **3月18日** (土)

ご不便をおかけしますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

休止するサービス

- JAバンクのATM
- JAネットバンクサービス
- コンビニ等のATM
- デビットカードサービス

JA・店舗・ATM・提携金融機関によって、お取り扱いが異なる場合があります。詳しくは、JA窓口・ホームページ等でご確認ください。



万一に備えよう わが家の防災

災害危機管理アドバイザー・和田隆昌

災害時に備える地域でできること

全国各地の自治体・団体・企業からの依頼で毎月、多くの防災対策に関する講演・セミナーを行っています。そこでいつも感じるのは、災害被害を減らすためには個人の努力だけでは無理があること。自治体の支援にももちろん限界があります。職員も普段の生活では特別に守られているわけではありません。彼らも彼らの家族も被災するのですから。そこで重要になるのは、被災時に「運命共同体」となる、地域住民同士の助け合いや協力体制です。

よく成功例に挙げられるのが「白馬の奇跡」として有名になった長野県白馬村で2014年に発生した地震。70棟もの家屋が全半壊しながら死者がゼロだったのは、住民組織が機能し、安否確認や救助活動が速やかに行われたからに他なりません。高齢者の所在や状況などを地域で共有し、誰が誰を支援するかを事前に決めていたのです。

とそうでない人は最初から決まっているのです。災害において犠牲者（被災者）は、小さな子どもや高齢者がその多くを占めます。いかに彼らを守り、助けるシステムを作るかが、地域内における被害を最小限にするのです。

都会などでは、個人情報保護の観点から、同様の協力体制を取ることが難しいかもしれません。住民同士で連携し、いざというときにどのような安否確認、救助体制ができるかを準備している地域、そうでない地域の被災リスクは明らかに大きな差が発生します。地域住民のコミュニティをどのよう構築するかが被害抑制の成否を左右します。防災訓練や避難訓練への住民参加を促すために、地元のお祭りをうまく生かすのも一つの案といえるでしょう。



1月 生乳生産・乳代単価情報

区分	1月	累計	脂肪率	無脂固形分率	補給金単価	FAT単価	SNF単価	乳質単価	乳代合計
全道	316,718t	3,181,901t	4.06%	8.82%	6.51円	36.72円	50.49円	3.74円	97.46円
前年(比)	98.3%	100.3%	4.05%	8.81%	7.08円	36.32円	49.94円	3.74円	97.08円
根室管内	65,913t	660,306t	4.12%	8.77%	6.51円	37.20円	50.21円	3.78円	97.70円
前年(比)	99.5%	100.5%	4.10%	8.76%	7.08円	36.68円	49.62円	3.80円	97.18円
JA道東あさひ	29,091t	294,210t	4.11%	8.76%	6.51円	37.15円	50.13円	3.78円	97.58円
前年(比)	96.7%	98.1%	4.10%	8.75%	7.08円	36.76円	49.58円	3.82円	97.24円
西春別支所	7,508t	74,850t	4.06%	8.76%	6.51円	36.66円	50.10円	3.77円	97.05円
前年(比)	98.0%	98.9%	4.07%	8.75%	7.08円	36.47円	49.57円	3.83円	96.96円
上春別支所	4,957t	49,968t	4.13%	8.81%	6.51円	37.34円	50.40円	3.81円	98.06円
前年(比)	89.3%	92.8%	4.11%	8.79%	7.08円	36.84円	48.81円	3.90円	97.63円
別海支所	12,636t	128,799t	4.12%	8.75%	6.51円	37.20円	50.06円	3.77円	97.54円
前年(比)	98.6%	99.5%	4.10%	8.73%	7.08円	36.77円	49.48円	3.76円	97.09円
根室支所	3,990t	40,593t	4.17%	8.76%	6.51円	37.69円	50.11円	3.78円	98.10円
前年(比)	98.8%	99.3%	4.15%	8.76%	7.08円	37.17円	49.63円	3.85円	97.74円

今月のあなたの運勢 3月 モナ・カサンドラ

♈ 牡羊座 3/21~4/19

【全体運】リラックスできそう。ヒーリング音楽やアロマなど、癒やし効果のあることを取り入れるのに最適。直感を大切に
 【健康運】食べ過ぎに注意。食事の栄養価も考えて
 【幸運を呼ぶ食べ物】ハッサク

♉ 牡牛座 4/20~5/20

【全体運】人脈のネットワークを広げる好機。飲み会はもちろん、オフ会などにも積極的に参加して。情報収集も好結果に
 【健康運】疲労回復にはマッサージを。効果絶大!
 【幸運を呼ぶ食べ物】カラシナ

♊ 双子座 5/21~6/21

【全体運】落ち着いて行動したい時期。焦って動くミス誘発するだけなので、冷静に。関連には精進料理を食べると吉
 【健康運】疲れを感じやすいかも。小まめに休養を
 【幸運を呼ぶ食べ物】クレソン

♋ 蟹座 6/22~7/22

【全体運】いろいろなことに興味を抱くはず。意欲的に取り組み、手ごたえを得られそう。海外に関する事柄にも幸運あり。
 【健康運】ストレス発散に軽い運動を。散歩が有効
 【幸運を呼ぶ食べ物】タイ

♌ 獅子座 7/23~8/22

【全体運】物事を邪推しやすく、親切にされても何か裏があるような気がしがち。考え過ぎないこと。足湯で気分を変えて
 【健康運】イライラは体調に悪影響大。気分転換を
 【幸運を呼ぶ食べ物】シイタケ

♍ 乙女座 8/23~9/22

【全体運】優柔不断になりやすい月。迷ったら、独りで悩まず、信頼できる人に相談を。ただ、重要な決定は延期が正解
 【健康運】次第に好転。体力アップに向いています
 【幸運を呼ぶ食べ物】ワカメ

♎ 天秤座 9/23~10/23

【全体運】ネガティブに物事を捉えてしまいがち。意識してプラス思考を。神社など、神聖な場所に出掛けると関連可能
 【健康運】急激な運動はX。徐々に体を慣らして
 【幸運を呼ぶ食べ物】ワケギ

♏ 蠍座 10/24~11/22

【全体運】クリエイティブな活動を楽しむのに向いています。芸術的な趣味を堪能しては、親しい友人たちとの行楽も幸運
 【健康運】ちょっとしだけかきに気をつけて。慎重に
 【幸運を呼ぶ食べ物】ナバナ

♐ 射手座 11/23~12/21

【全体運】感情的になりやすい期間。他人の行動にこれ口を挟むとトラブルの原因に。親しい相手でも過干渉は控えて
 【健康運】下り坂。でも、心配し過ぎは逆効果です
 【幸運を呼ぶ食べ物】パセリ

♑ 山羊座 12/22~1/19

【全体運】知的好奇心が旺盛に。興味を引かれることがあれば、試してみよう。新しい趣味や習い事を始めるのもお勧め
 【健康運】体調が上向き兆し。元気に活動ができそう
 【幸運を呼ぶ食べ物】数の子

♒ 水瓶座 1/20~2/18

【全体運】和やかムード。やるべき作業を片付けたら、その後はプライベートタイムを満喫できます。好きなことに励んで
 【健康運】食生活の乱れから悪影響が。改善が必須
 【幸運を呼ぶ食べ物】ハマグリ

♓ 魚座 2/19~3/20

【全体運】性格のプラス面が評価される気配。周囲のサポートもあり、すんなり新たな展開が。再トライの成功確率も高め
 【健康運】軽く体を動かせば、体調に好影響あり
 【幸運を呼ぶ食べ物】キャベツ

ホクレン市場カレンダー

月	日	種類	西春別	上春別	別海	根室
3月	8日		4番	5番	7番	8番
	15日		6番	7番	8番	9番
	16日	乳牛	5番	6番	8番	7番
	22日		7番	8番	9番	1番
4月	29日		8番	9番	1番	2番
	5日		9番	1番	3番	4番
	12日		2番	3番	4番	5番
	17日	乳牛	6番	7番	9番	8番
	19日		2番	3番	4番	5番
	26日		3番	4番	5番	6番

長かった冬のシーズンも終りに近付き、市街地では大雪の際に除雪でできた雪山も少しずつ低くなっている光景が見られます。この時期は雪が降った日はもちろん、降らなかった日でも朝夕は雪解け水の冷え込みにより、一部の道路ではアイスバーンに変わることも考えられます。

季節は徐々に春へと向かい、気分と共にアクセルを踏みたくなくなるかもしれませんが、無理せずスピードダウンを心がけることこそが、同乗者や家族、対向車にとって気持ちの良い運転になると考えた方が良いでしょう。

編集局から



平成29年3月10日発行
 発行/JA道東あさひ
 編集/営農部 営農振興課
 住所/北海道野付郡別海町
 別海緑町116番地9
 電話/ (0153) 75-2201 (代表)